

UVニス

## UV CORE TYPE-O

『UV CORE TYPE-O』は近年普及が進んでいる省電力型UVシステム(オゾンレスUV、LED-UV)に対応した紫外線硬化型インキです。汎用タイプ及びグロスタイプ、マットタイプをご用意しております。

## ■ 特徴

- ▶ 各種UVシステムにおいて良好な硬化性を有しております。
- ▶ ニス硬化時の黄変が少なく、高い白色度を有しております。
- ▶ グロスタイプは、トラッピング性に優れ高い光沢を得ることができます。
- ▶ マットタイプは、ブラン残りが少なく、高いマット感を得ることができます。
- ▶ 耐乳化性に優れ、良好なオフセット適正を有しております。

## ■ 一般性状

	タック	光沢値	滑り角
UV CORE TYPE-O K	2.8 ~ 3.2	50	10前後
UV CORE TYPE-O K グロス	2.7 ~ 3.0	55	20前後
UV CORE TYPE-O K マット	4.3 ~ 4.7	10	25前後

\* タック : インコメーター(水温:38℃、400rpm、1分値)

\* 光沢値・滑り角は乾燥状態、原反、下地インキなどによって変動します。

## ■ 使用上の注意

- ▶ 助剤・洗浄剤・版材については、UVインキ用のものをご使用下さい。
  - ▶ 硬化性が高いため長時間放置した場合、インキ壺上のニスが発光灯からの紫外線に反応して硬化する場合があります。壺上のニスが皮張りする場合、紫外線カットの発光灯のご使用やインキ壺の遮光等をご検討下さい。
  - ▶ 油性インキ上のUV-OPニスとして使用することはできません。
  - ▶ 滑り性はニスの乾燥状態、原反の種類、湿度等の要因により変化しますので、目安としてください。
  - ▶ 無印タイプは発光増白剤混入のためマイグレーションの可能性がございますので、食品パッケージ用途には適しません。使用用途をご確認ください。
  - ▶ マットタイプは盛り過ぎに注意して下さい。ニス盛りが少ない方が、高いマット感を得ることができます。また、下地インキを硬化させることにより、高い効果を得ることができます。
  - ▶ ニス盛り過ぎやランプ劣化により、硬化不良・密着不良の原因となりますのでご注意ください。
  - ▶ 人体に影響ないように考慮して設計しておりますが、皮膚・衣類等にインキが付着したまま長時間放置いたしますと、人によってカブレを生じる場合があります。作業時の保護具の着用、作業後の手洗い等ご配慮下さい。
- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に製品安全データシート(MSDS)をご一読願います。

- ▶ 目に入った場合には直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当を受けて下さい。皮膚に付着した場合には汚染された衣服や靴等の汚れを落としたのち、付着部または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流して下さい。もし皮膚に炎症やかゆみを生じた場合は、直ちに医師の手当を受けて下さい。
- ▶ インキ取り扱い時火気に注意し、作業場は換気を十分に行い、紫外線や直射日光を避けて取り扱って下さい。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように適切な保護具を着用願います。作業衣等に付着した場合は、直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が長時間接触することを避けて下さい。取り扱い後は手洗いとうがいを十分に行って下さい。



2021/6/4 No.1

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認願います。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に製品安全データシート(MSDS)をご一読願います。